

2010年3月期 第2四半期決算説明会

2009年10月29日
NECモバイルリング株式会社

本資料についての注意：

本資料に記載されているNECモバイリング株式会社の現在の戦略、計画、認識などのうち、将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。

実際の業績はさまざまな要因により、見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢・社会的動向、当社の提供する製品やサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、顧客の求めに応じることの出来る技術能力などです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。

全てのブランド名、製品名および会社名等は各社の商標または登録商標です。本文中には「TM」、「R」などのマークは記載しておりません。

目次

1. 2010年3月期 第2四半期(4 - 9月)決算概要
2. 2010年3月期 通期事業展開

1. 2010年3月期 第2四半期(4 - 9月)決算概要

第2四半期業績概要 - 主要指標

(単位:億円)

	2010/3 第2四半期予想 (5/11公表)	2010/3 第2四半期予想 (10/15公表)	2010/3 第2四半期実績	2009/3 第2四半期実績 (前年同期)	前年同期比
売上高	585	577	577	599	4%
営業利益 (利益率%)	30.0 (5.1%)	42.5 (7.4%)	42.8 (7.4%)	30.0 (5.0%)	+43% -
経常利益 (利益率%)	31.0 (5.3%)	43.5 (7.5%)	43.7 (7.6%)	31.6 (5.3%)	+38% -
四半期純利益 (利益率%)	17.5 (3.0%)	24.5 (4.2%)	25.0 (4.3%)	18.4 (3.1%)	+36% -
ROE (%)	-	-	15.5%	12.4%	
フリー・キャッシュ・フロー	-	-	17.3	23.9	
一株当り中間配当金	35.00円	35.00円	35.00円	30.00円	5円増
期末従業員数(人)	-	-	1,021人	1,017人	

第2四半期業績概要 - セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)

	2009/3 第2四半期実績	2010/3 第2四半期実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	599	577	22	4%
モバイルセールス	480	414	66	14%
モバイルサービス	119	163	44	+37%
営業利益	30.0	42.8	12.8	+43%
モバイルセールス	11.3	17.7	6.4	+57%
モバイルサービス	18.7	25.1	6.4	+34%

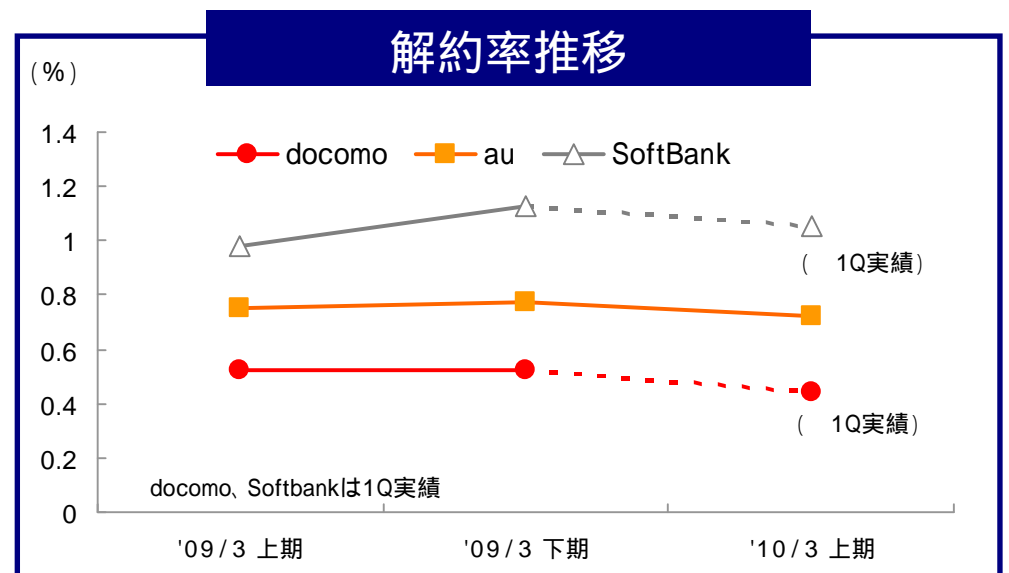
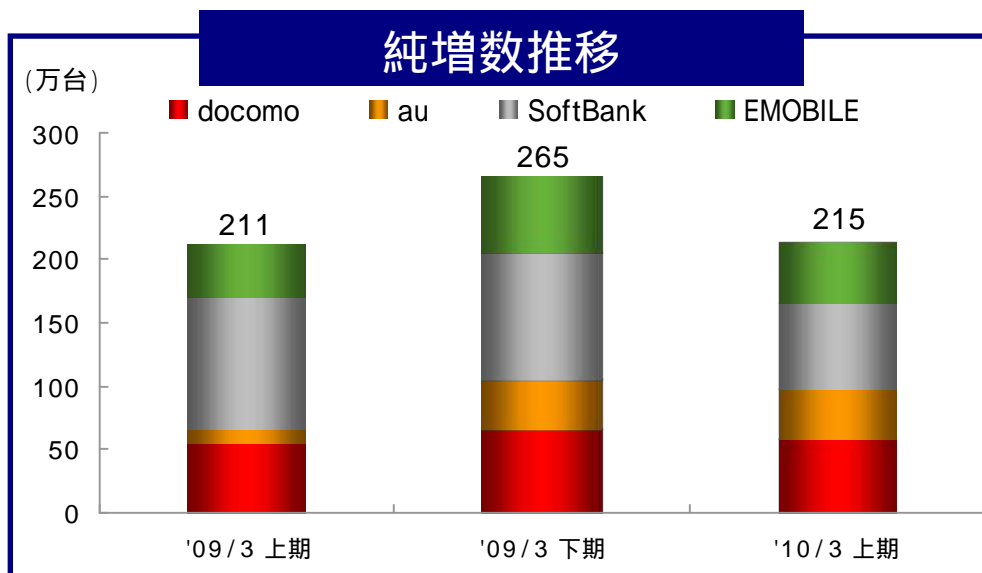
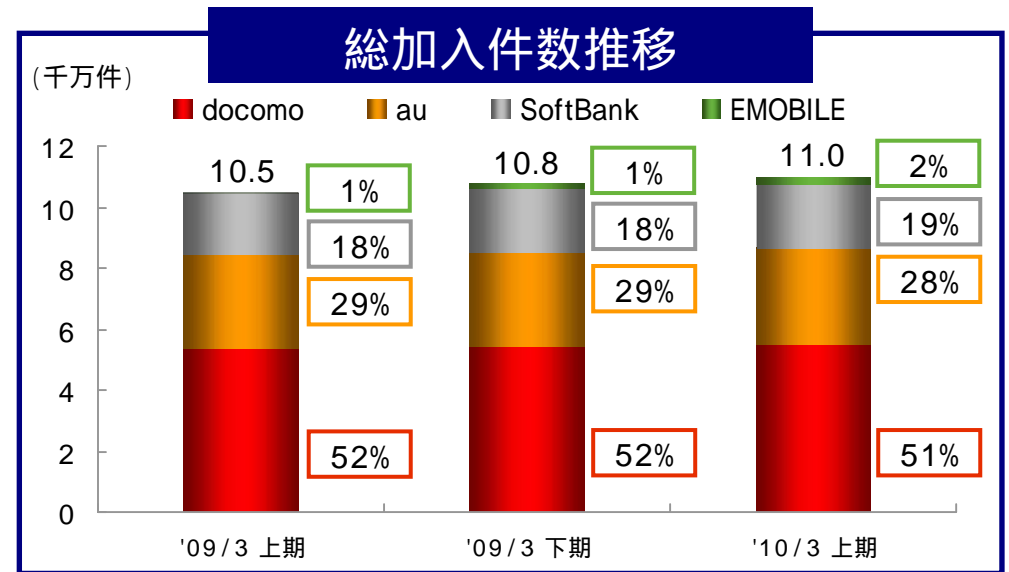
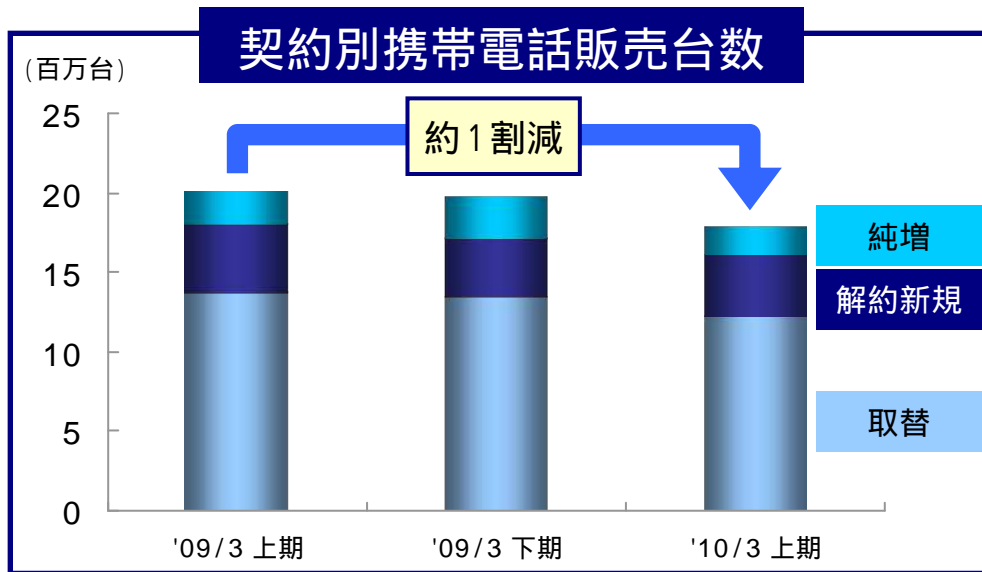
モバイルセールス事業

第2四半期業績概要 - セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)

		2009/3	2010/3	前年同期比	
		第2四半期実績	第2四半期実績		
売上高					
	モバイルセールス	480	414	66	14%
営業利益					
	モバイルセールス	11.3	17.7	6.4	+57%

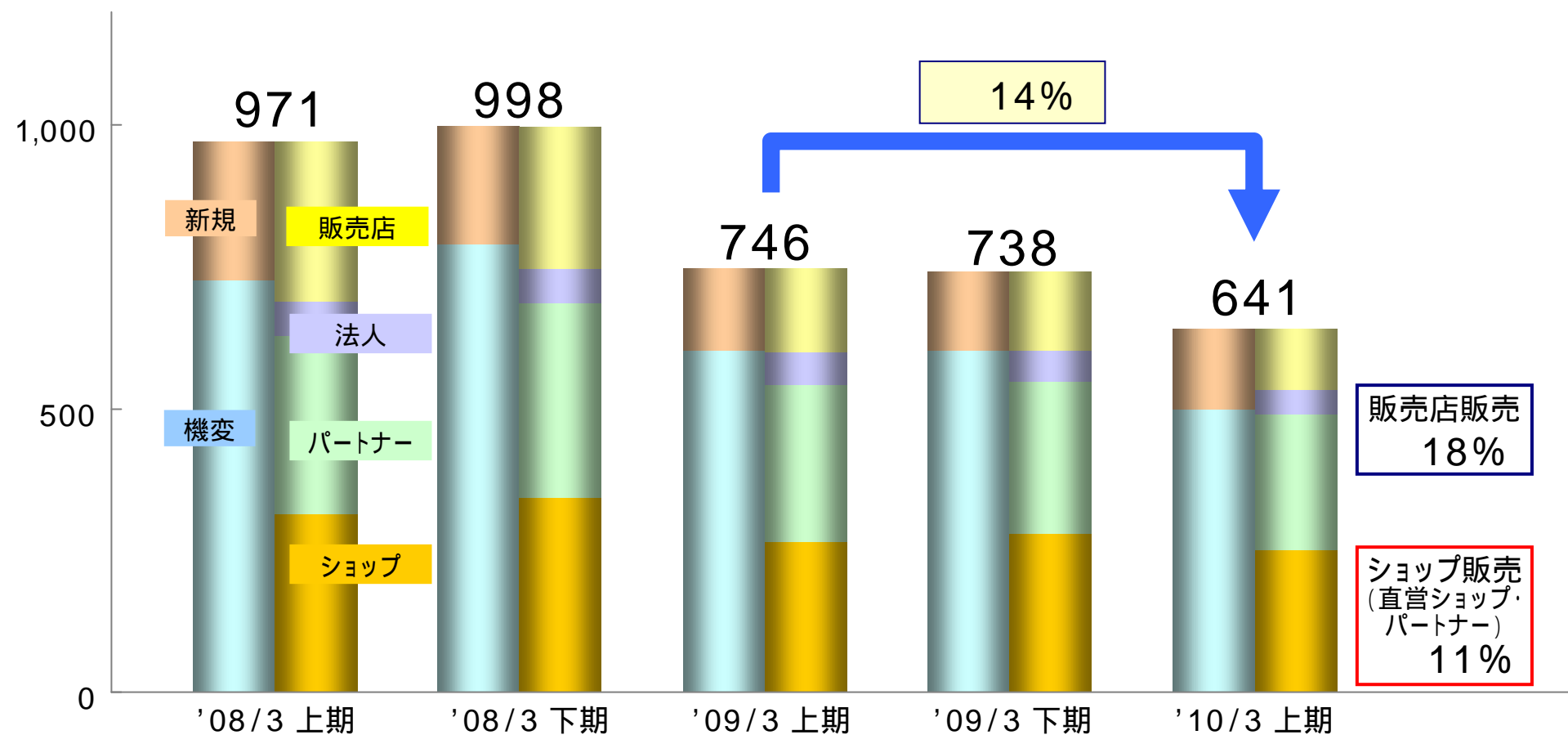
事業環境 - 主要事業者のオペレーション指標の推移



出所:TCA、各社IR資料、当社推定

当社携帯電話販売台数推移

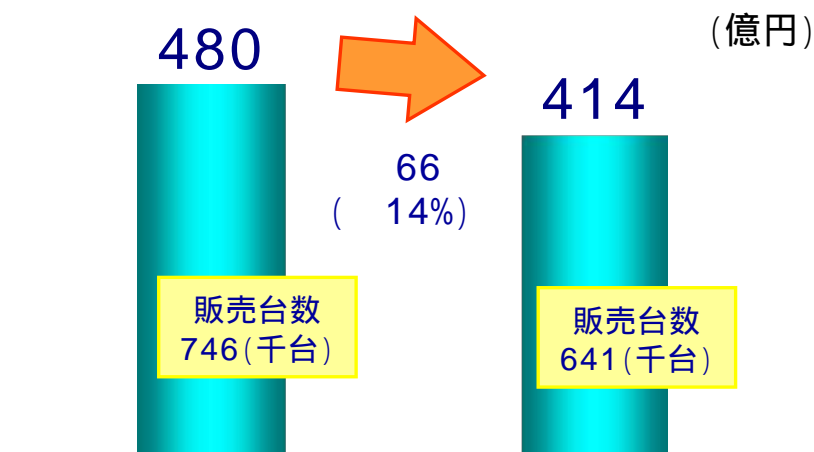
(千台)



モバイルセールス事業実績

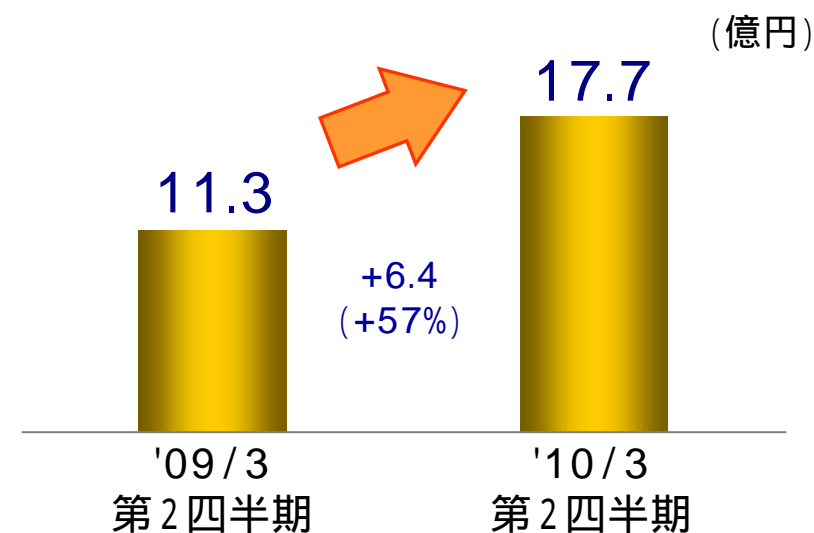
売上高

- ・前年同期比で1割を超える台数減による減収



営業利益

- ・販売価格安定化に伴う採算性の向上
- ・低収益事業の採算性向上
- ・個々のショップにおける損益改善努力



モバイルサービス事業

第2四半期業績概要 - セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)

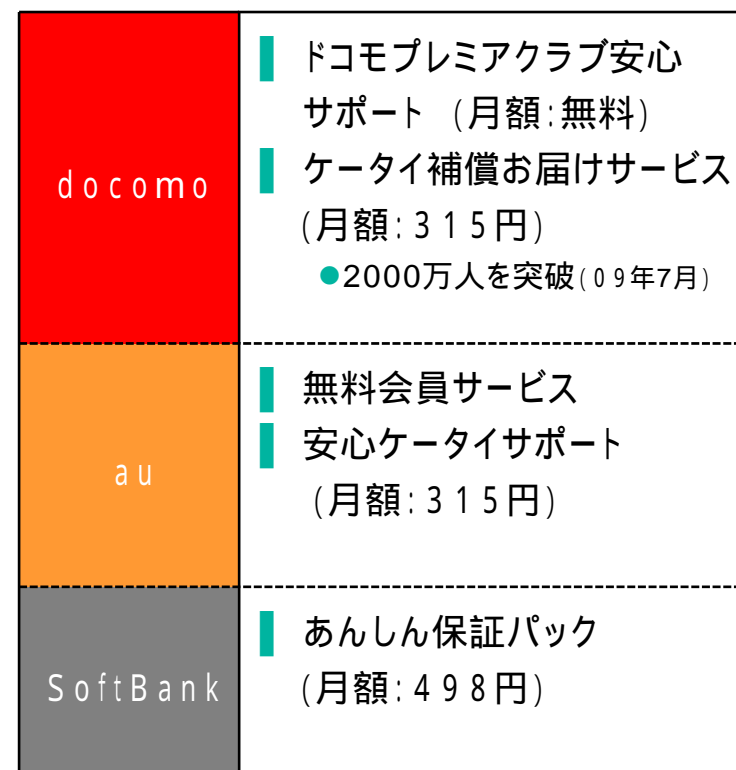
	2009/3 第2四半期実績	2010/3 第2四半期実績	前年同期比	
売上高				
モバイルサービス	119	163	44	+37%
営業利益				
モバイルサービス	18.7	25.1	6.4	+34%

携帯電話修理台数推移

- 新販売方式による端末価格の上昇
- 事業者の端末保証サービスが充実



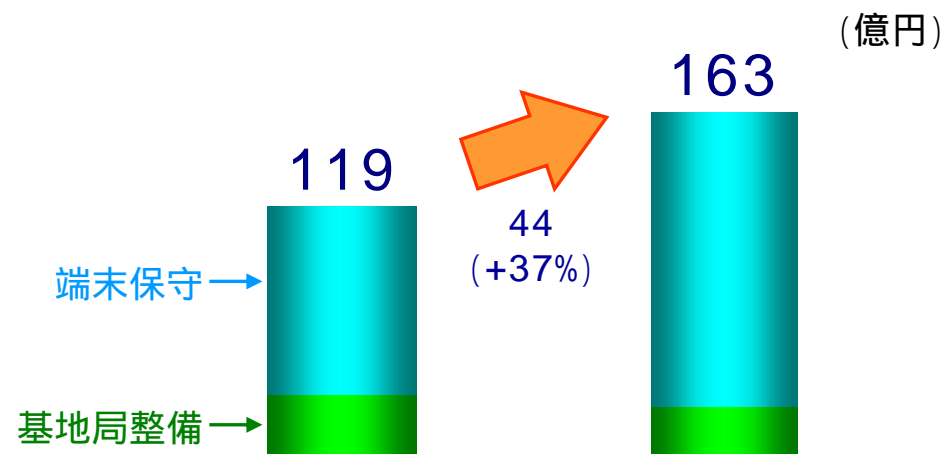
修理台数の大幅増加



モバイルサービス事業実績

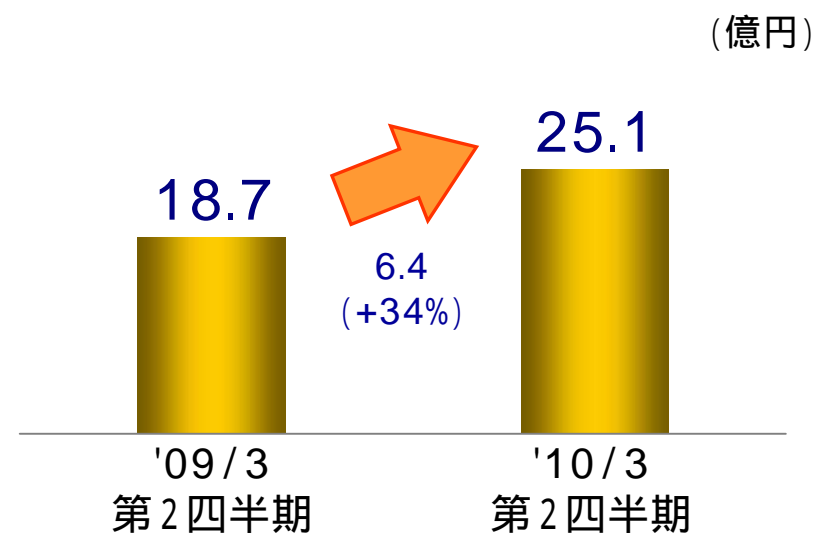
売上高

- ・ 端末修理需要の増加
- ・ 基地局整備関連需要の減少



営業利益

- ・ 売上高の増加に伴う営業利益の拡大



2 . 2 0 1 0 年 3 月 期 通 期 事 業 展 開

通期業績予想

(単位:億円)

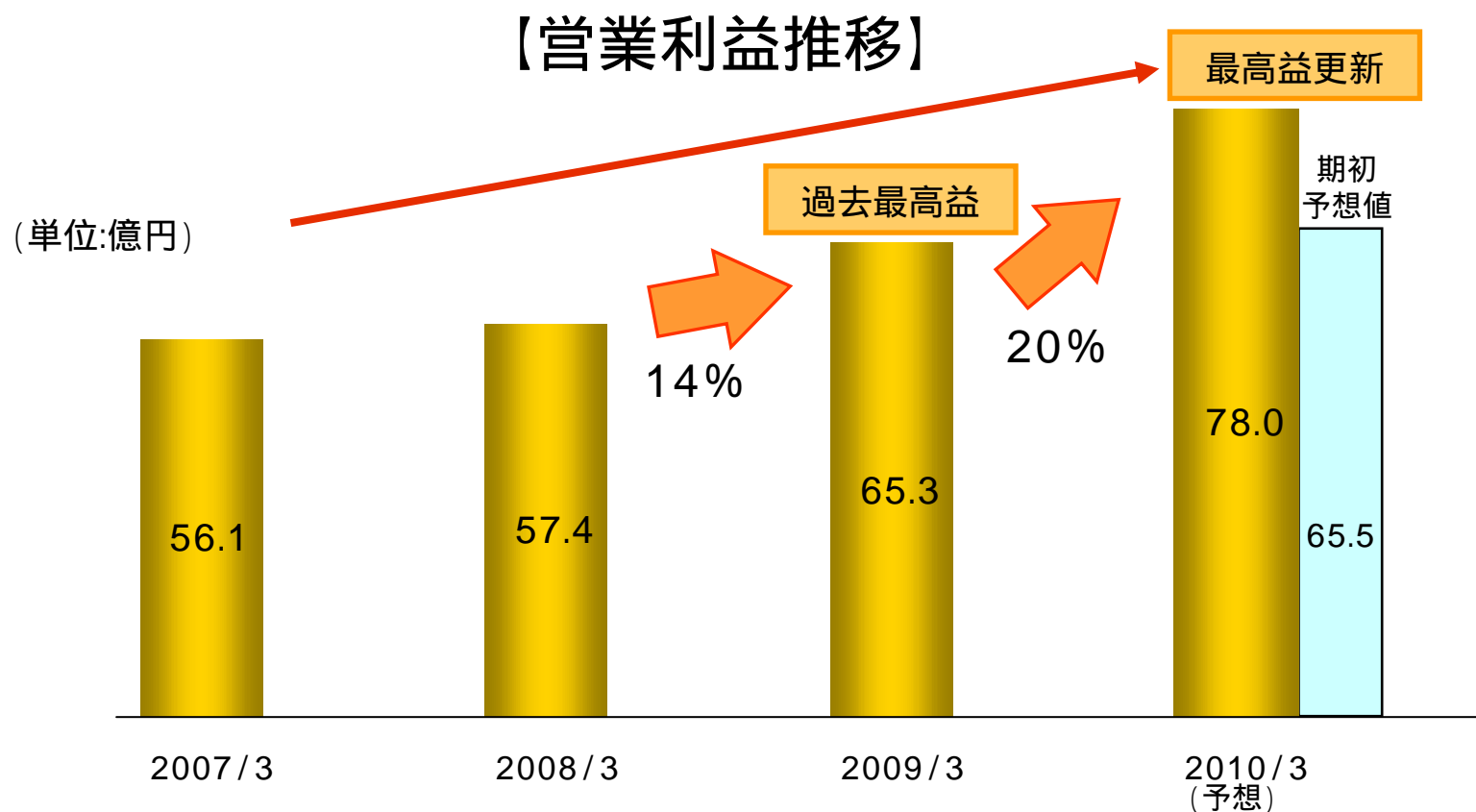
	2009/3 通期実績	2010/3 通期予想	2010/3 期初予想 (5/11)	期初予想 (5/11) 差異	前期比
売上高	1,245	1,140	1,200	5%	8%
営業利益 (利益率%)	65.2 (5.2%)	78.0 (6.8%)	65.5 (5.5%)	+19% -	+20% -
経常利益 (利益率%)	67.5 (5.4%)	80.0 (7.0%)	67.5 (5.6%)	+19% -	+19% -
当期純利益 (利益率%)	33.2 (2.7%)	45.5 (4.0%)	38.0 (3.2%)	+20% -	+37% -
ROE (%)	11.0%	13.8%			
フリー・キャッシュ・フロー	49.7	40.0			
一株当り年間配当金	60.00円	75.00円	70.00円	5円増	15円増
期末従業員数(人)	1,018人	1,035人			

中期計画の進捗度

2007年5月発表の中期経営計画
2010/3月期目標

営業利益 70億円

中計目標の営業利益70億を上回り
2年連続の過去最高益更新の見込み

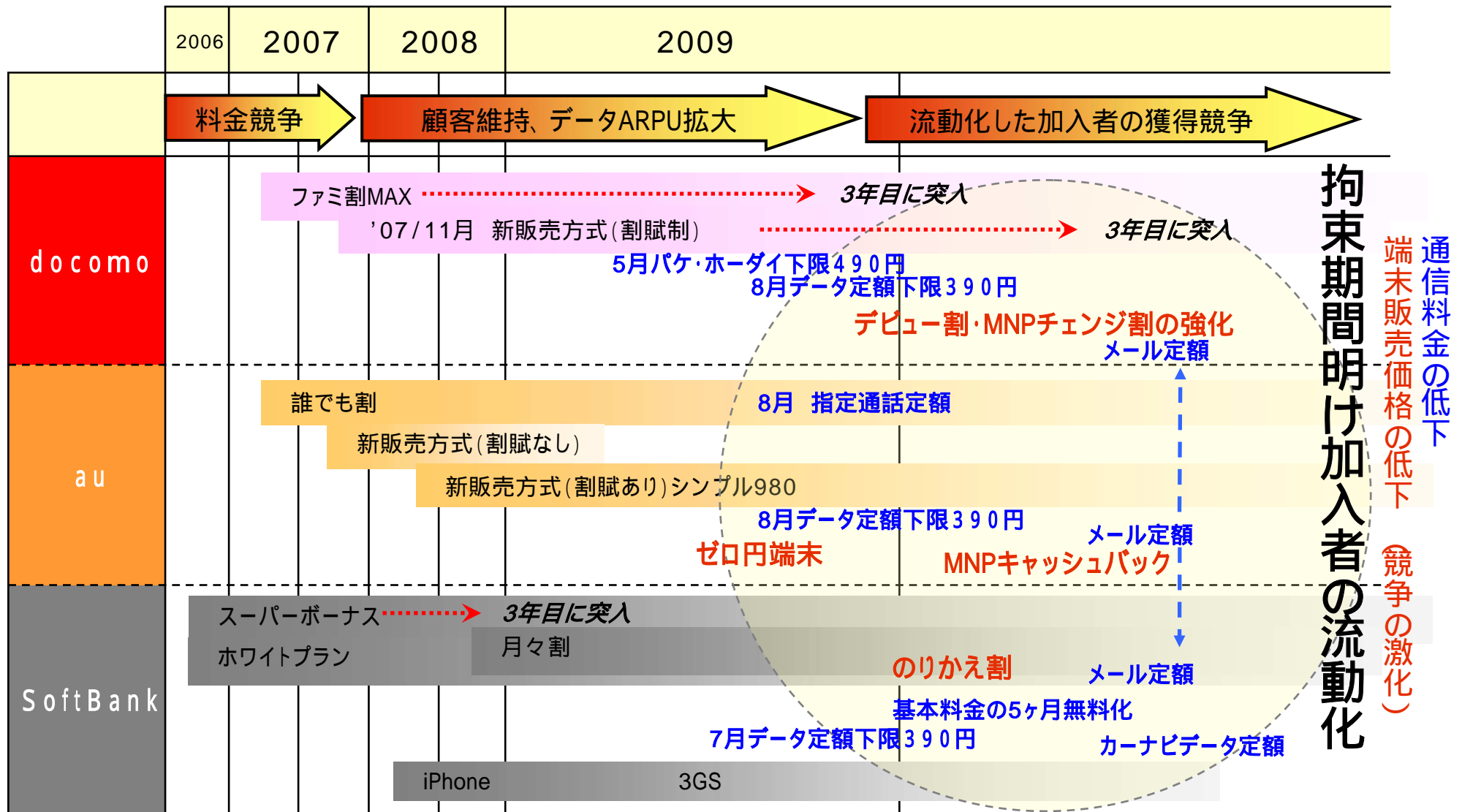


通期業績予想 - セグメント別売上高・営業利益

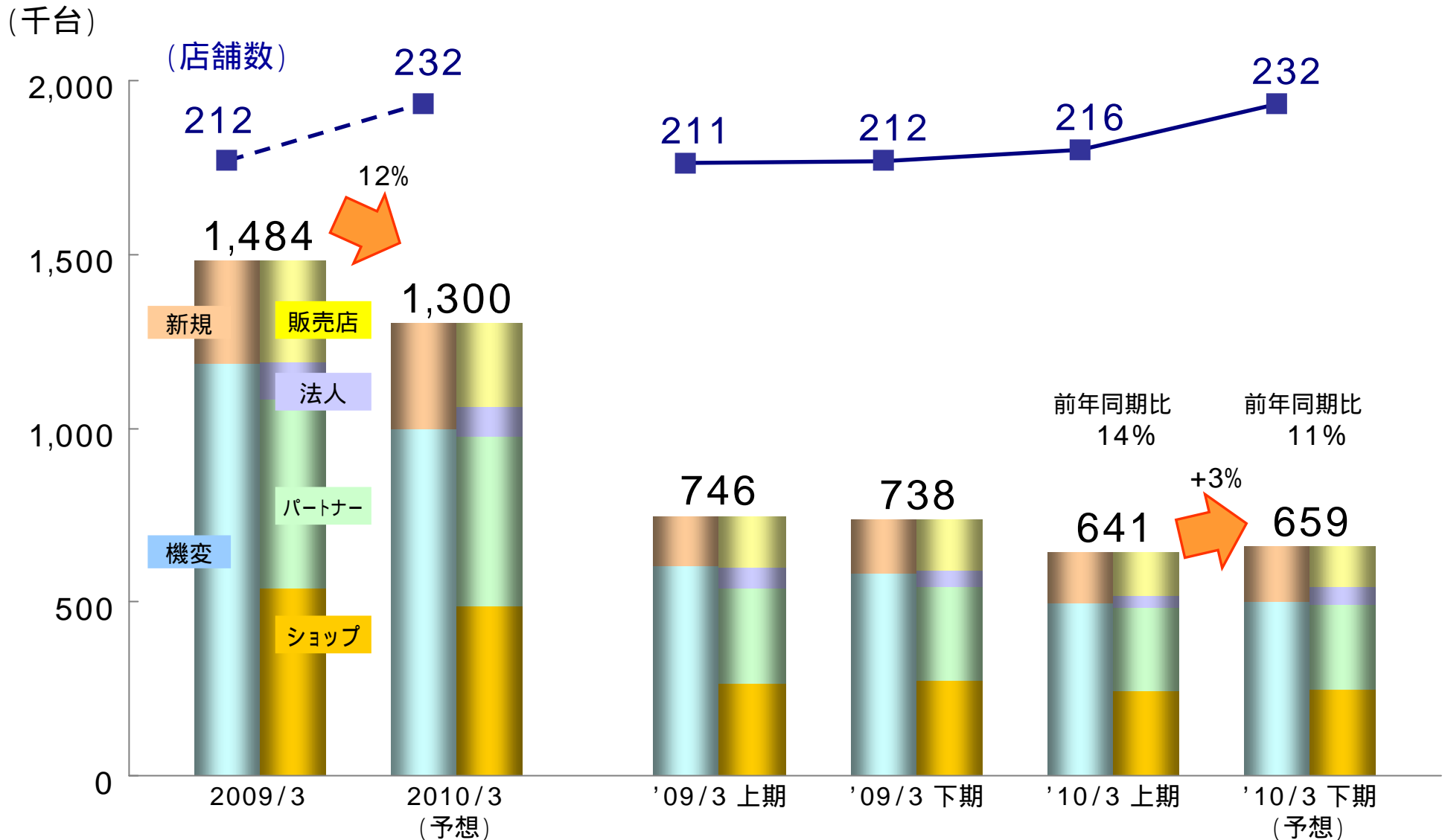
(単位:億円)

	2010/3						
	上期実績	下期予想	通期予想	上期 / 下期 差異		前期比	
売上高	577	563	1,140	14	2%	105	8%
モバイルセールス	414	416	830	2	+0%	153	16%
モバイルサービス	163	147	310	16	10%	48	+19%
営業利益	42.8	35.2	78.0	7.6	18%	12.8	+20%
モバイルセールス	17.7	14.3	32.0	3.4	19%	4.4	+16%
モバイルサービス	25.1	20.9	46.0	4.2	17%	8.4	+22%

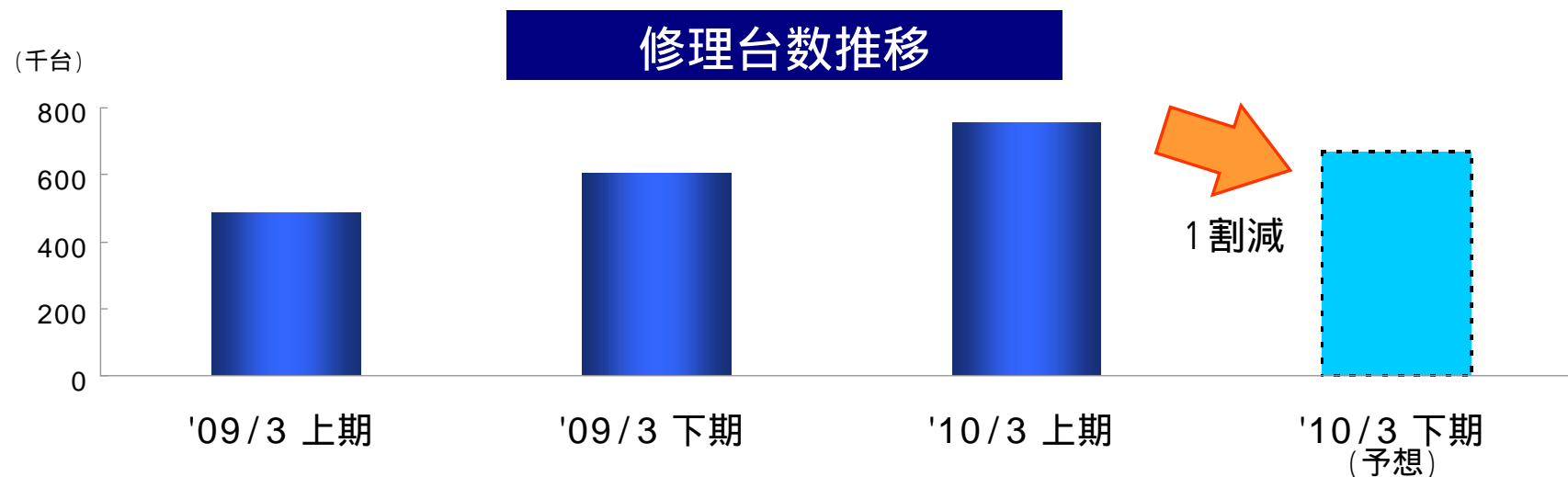
事業環境 - 事業者動向



店舗数及び携帯電話販売台数計画



端末修理の動向



修理台数の増加もピークアウトを予想

- 販売台数の増加による修理需要の減少
- 端末保証サービスの充実に伴う急増も一服
- 取替えサイクルの長期化傾向も安定期に

■ 端末販売における規模の拡大

- 出店・移転・改装による店頭販売力の強化
- パートナー化の積極的推進
- 新規法人需要の開拓

■ F M C 新事業の創出と事業化

- 新規携帯電話周辺商材の投入
- ワンストップショッピング環境の充実
- ホームソリューション市場への挑戦

モバイルサービス事業における重点強化項目

端末保守

■ 新規分野への積極的取り組み

- リユース・リサイクル分野の開拓

基地局整備

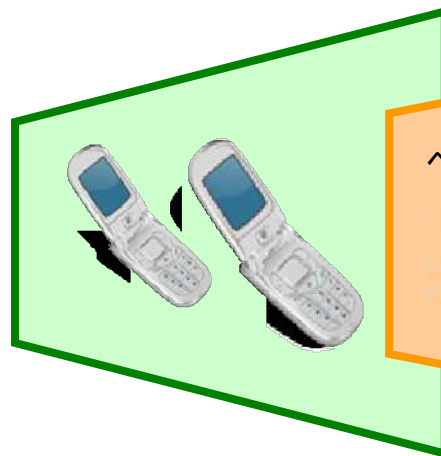
■ 新たな市場・顧客の開拓

- コンサルティングなど上流工程の取り込み
- 通信キャリア以外の顧客開拓
- ショップ連携でのホームソリューション事業への取り組み

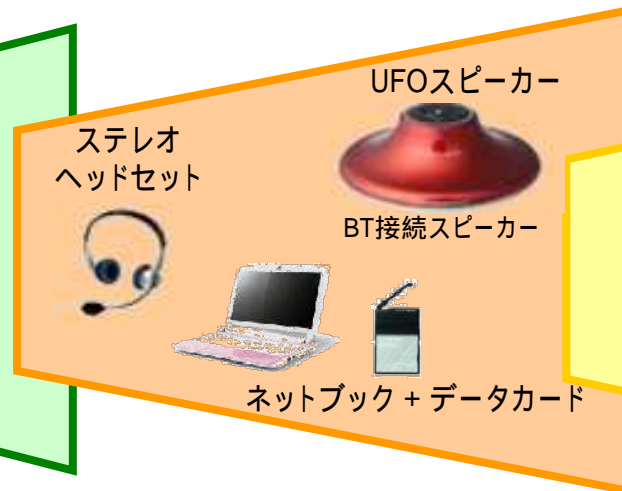
ショップの役割へ新たな期待(新世代ネットワークに向けて)

携帯電話端末を使った生活密着の様々なサービスが更に拡大する
それに伴い、機能や手続きの煩雑さが増えてくることが予想される
エンドユーザに密着するケータイショップの新たな事業機会の出現

当初のショップ機能



ケータイ周辺機器



IT/NW融合サービス総合コンサル



端末販売
修理・サービス

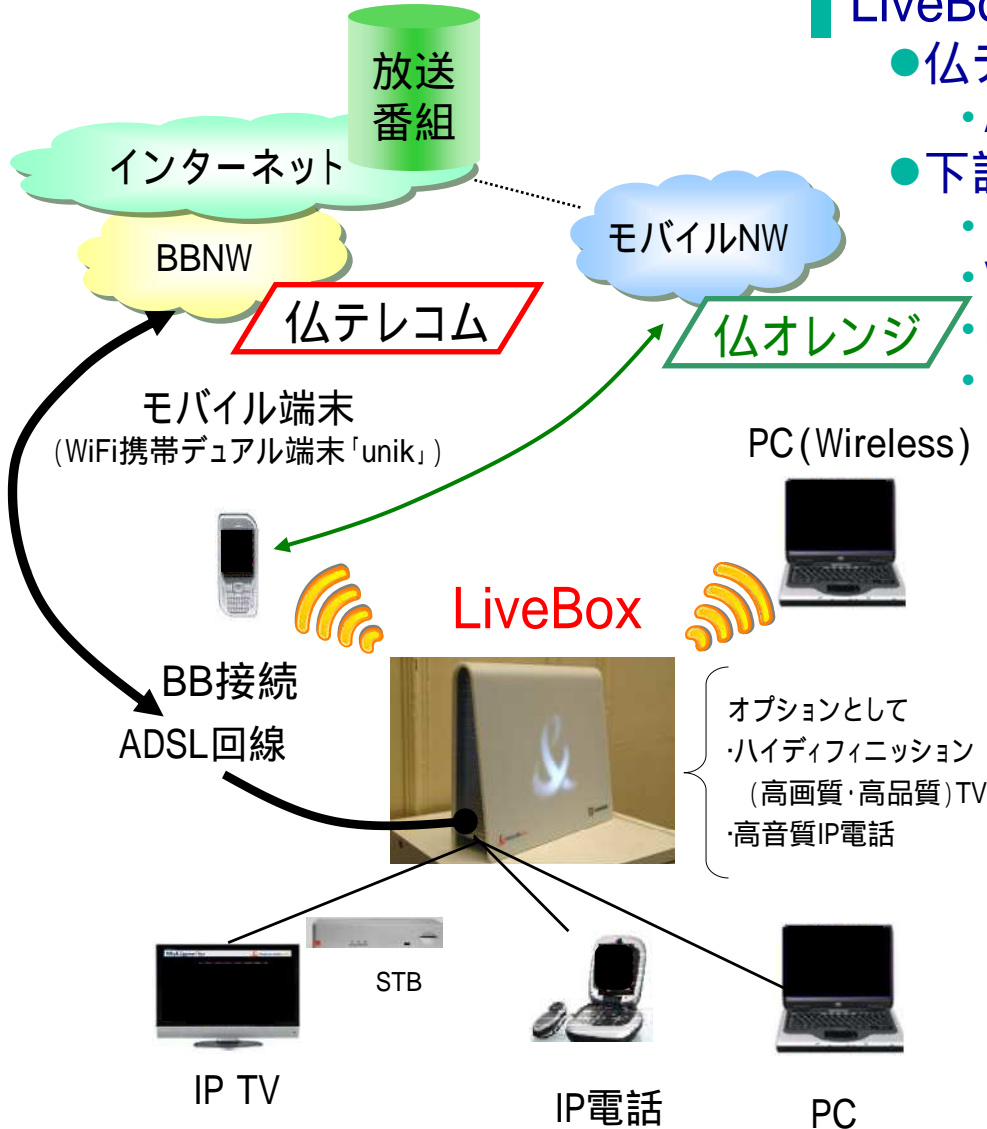
コンサル業務を拡大
(サービスアグリゲーション)



海外におけるIT / NW融合サービスの事例(フランスLive Box)

LiveBoxとは？

- 仏テレコムが提供するブロードバンド接続サービス
 - ・ ADSLユーザの60%、約700万が利用
- 下記を一体化したLINUXボックスを低価格で提供
 - ・ BBモデム、バンドルーター、WIFIアクセスポイント
 - ・ VOIPアダプター、USB機能(ホスト及びスレーブ)
 - ・ IPTV(デコーダーは別途必要)
 - ・ レンタルでは月額3ユーロ



サービスのイメージ

- インターネット接続サービス (ISP)
- VoIP電話サービス
- 放送サービス (TV、ビデオ、ラジオ)

本格的なFMCサービス(unik)も提供

- 無線LAN / 携帯とのデュアル端末
- 百万台以上が稼動
- 自宅内、WiFiスポットでは固定通話料金
- マルチメディアも連携(映像、音楽)

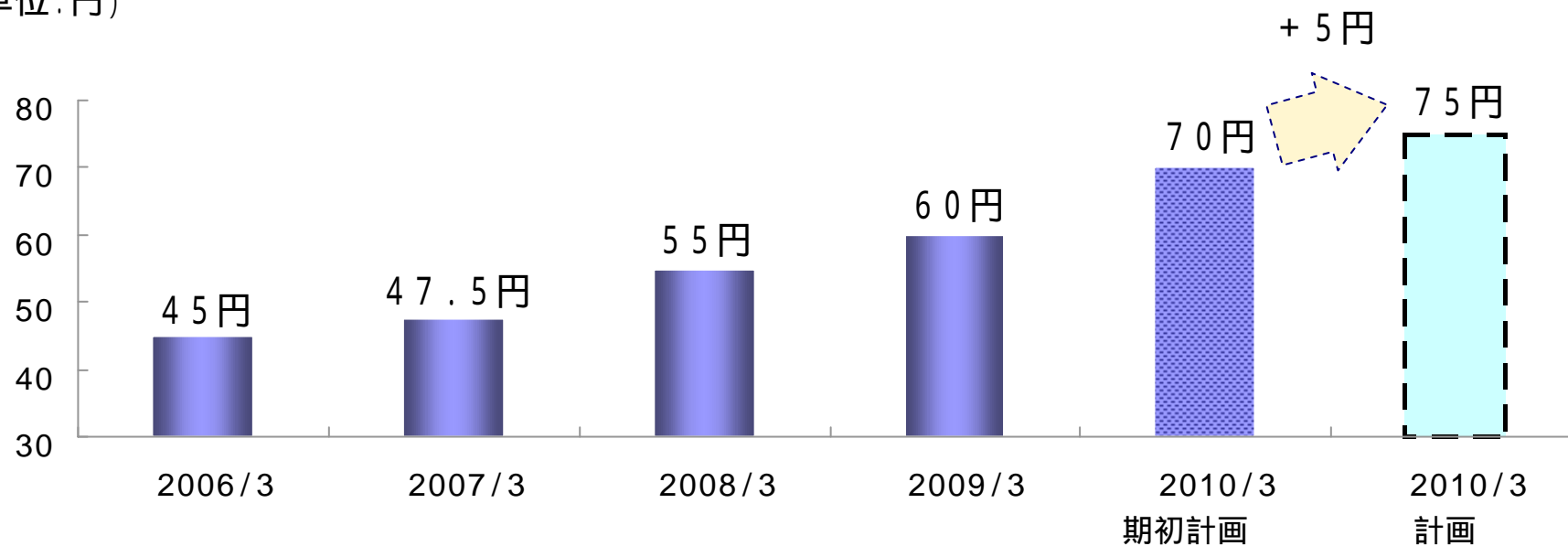
株主還元について

< 配当方針 >

- 株主尊重・重視を重要事項と位置付け、配当性向30%の水準を視野に入れ、安定配当を実施
- 2010年3月期の配当は、前年比15円(期初計画比5円)を増額し年間75円を計画

1株当たり配当金

(単位:円)



Empowered by Innovation

NEC